



長浜市の未来を拓く

空き家の増加防止

空き家の有効活用

空き家の現状と問題

長浜市の空き家の現状

	住宅総数		空家率 (C=B/A)
	住宅数 (A)	空家数 (B)	
	(戸)	(戸)	(%)
全 国	62,407,400	8,488,600	13.6
滋賀県	626,000	81,200	13.0
長浜市	49,440	7,290	14.7

空き家の増加防止と有効活用

空き家の増加は、地域の安全や環境に悪影響を与える。これを防ぐためには、空き家を適切に管理することが大切。また、空き家を**再利用**する方法を考えることも重要。例えば、空き家をリフォームして**シェアハウス**、**賃貸住宅**、**民泊**として活用することで、地域の活性化にもつながる。空き家問題を解決するためには、住民や所有者、自治体が協力し合うことが必要。

空き家を有効活用するためには

01

空き家の現状把握 と予防対策

空き家の現状を調査し、所有者への管理支援や法的措置で増加を防ぐ。

(**賃貸用の住宅**、**売却用の住宅**、**二次的住宅**どれに当てはまるか)

02

空き家の活用プランの 立案

空き家の再利用方法を検討し、必要なリノベーションや地域ニーズに合わせた活用方法を決定する。(b>シェアハウス、**民泊**、**賃貸住宅**など)

03

有効活用の推進と モニタリング

活用計画を実行し、**地域との連携**を深め、市が定期的に進捗を評価・改善する。

空き家の未来を
切り拓く

参考文献

<https://www.city.nagahama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000009/9967/keikaku.pdf>